



2024年9月26日
横浜信用金庫

《よこしん》景気動向調査結果について —2024年7~9月期実績、10~12月期予想—

横浜信用金庫（理事長 春日 隆）では、定例（四半期）の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

記

【業況判断D I】全業種総合業況判断D Iは改善、来期も改善が継続する見込み

- 今期（2024年7~9月期）の全業種総合業況判断D Iは、前期比1.0ポイント上昇の7.7と改善した。来期（2024年10~12月期）は、今期比1.8ポイント上昇の9.5を見込んでいる。
- 製造業の今期業況判断D Iは、前期比1.0ポイント上昇の4.9となった。来期は、今期比3.5ポイント上昇の8.4を見込んでいる。
- 非製造業の今期業況判断D Iは、前期比1.2ポイント上昇の9.2となった。来期は、今期比0.9ポイント上昇の10.1を見込んでいる。

【特別調査】中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について

- ・事業上の情報収集や情報発信等における
 - インターネットの利用について 利用しており、自社ホームページも開設（67.4%）
 - 電子メールの利用について 利用している（88.1%）
- ・インターネットバンキング
 - 契約理由と状況 金融機関の店舗に行く必要がない（27.1%）
 - 契約していない理由 利用する機会がない（52.5%）
- ・新紙幣の発行に伴う対応（設備投資など）について
 - 新紙幣発行に伴う対応 対応の必要性を感じていない（78.5%）
 - キャッシュレス支払手段への対応 導入していない（75.0%）
- ・キャッシュレス支払手段の活用状況について クレジットカード（28.8%）
- ・キャッシュレス支払手段への不満について 不満などはない（24.8%）

== お問い合わせ先：経営企画部 萩原・石川（電話：045-680-6912） ==

<調査概要>

調査対象：当金庫取引先（法人・個人事業者）677先 有効回答数：671先

調査方法：営業店職員による聞き取り調査 調査時期：令和6年9月上旬

※その他詳細につきましては、「[«よこしん»HP](#)⇒法人のお客さま⇒景気動向調査」をご覧ください。

以上